

第1回日進支部講演会

「脊椎内視鏡専門医が伝える せぼね治療の最前線」報告

2021年3月14日（日）日進市民会館にて標記講演会を開催しました。

降り続いた雨があがり、新型コロナ流行にともなう緊急事態宣言も解除された春の一日、無事開演の日を迎えることができました。当日は開演1時間以上前から多くの参加者にお集まりいただき、予定よりも早く開場することになりました。当初150名までの予定でしたが、開演までに続々と来場いただいたおかげで200名まで上りました。しかしそれでも満席のためお断りさせていただいた方々には申し訳ない気持ちです。

講演会は2部構成とし、第一部は中京スパインクリニック院長 竹内幹伸先生から内視鏡を用いた腰椎ヘルニアなどの日帰り治療についてご講演いただきました。動画を中心とした最新の治療法の紹介は理解しやすく、低侵襲であることが大きな利点であることが実感できました。第二部は「座ったままでするせぼね体操」を作業療法士 天野みどり氏の指導により会場の皆さんとともに実践しました。ストレッチ体操をする際の注意点などをゆっくりと丁寧に説明していただきました。アンケートでも役立つとの意見が多く寄せられました。

当支部としては初めての試みでしたが、東名古屋医師会本会からのご援助ならびにやまびこ日進のスタッフの方々に多大なるお力添えをいただいたおかげで無事開演の日を迎えることができました。末筆ながらお礼申し上げます。

文責 宮川浩一



来場者の状況 ～アンケート結果より(一般来場者 220 名中、回答者 163 名)

